

※これより以下の文章は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

[お使いのブラウザでこのメールを見ます](#)

KNOW MORE.  
ACT BETTER.  
LEAD TOGETHER.

DARING  
CITIES  
2023



NACHHALTIGKEIT.  
SUSTAINABILITY.  
DURABILITÉ.  
BONN.

## 次に何が起こるのでしょうか？

9月19日 17:00 - 18:30 CEST

**行動を促す: 気候変動に関するコミュニケーションのためのツールとインスピレーション**

このワークショップでは、ベストプラクティスと多くの実例を共有することで、参加者に、アウトリーチ活動を強化するために言語、デジタルメディア、データ視覚化の力をどのように活用するかについての実践的な洞察、ツール、事例を共有します。



[ここに登録](#)

複雑な気候データや情報を一般の人々に伝えるために、最も効果的なコミュニケーション方法は何かと思いますか? Daring Cities コミュニティで [あなたの考えを共有してください!](#)

---

9月21日 10:00 - 11:00 CEST

**持続可能で手頃な価格の住宅をすべての人に?建物の社会的に公正な脱炭素化に関する  
学界と実践からの洞察**

気候緊急事態に対処するには、住宅建築ストックの脱炭素化が必須です。社会的に包括的なプロセスを確実にするために、地方自治体は気候目標を社会的公平性の目標と一致させる必要があります。地方自治体はどのような政策手段でこの問題に取り組むことができるのか? 学界はどのようにこれを支援できるのか? ビル開発業者や投資家のような様々なアクターはどのように適合するのか? この難問について議論しましょう。本セッションでは、建築環境における公正な移行を進める上での地方自治体の役割に関する政策概要も発表されます。



ONLINE EVENT

## SUSTAINABLE AND AFFORDABLE HOUSING FOR ALL?

Insights on socially just decarbonization  
of buildings from academia and practice

21 September  
10:00 UTC+2

[ここに登録](#)

---

9月22日 08:00 - 09:00 CEST

## 小島嶼開発途上国におけるレジリエンスの構築: コミュニティ中心のアプローチ

小島嶼開発途上国 (SIDS) は、気候非常事態の最前線にいます。孤立、海面上昇、暴露、食料不安、外部資源への高度な依存、限られた政府資源など、脆弱性が複雑に絡み合い、取り組むべき課題は複雑さを増している。本件セッションでは、SIDS におけるレジリエンスと自立を構築するための包括性、公平性、総合的な計画を主流化するメカニズムとして、コミュニティ中心のアプローチを探ります。



ONLINE EVENT

# BUILDING RESILIENCE IN SMALL ISLAND DEVELOPING STATES:

Community-centered approaches

22 September  
08:00 UTC+2

[ここに登録](#)

前回のバーチャル フォーラム イベントを見逃しましたか？

[録画をチェックしてください！](#)

市庁舎でミニ COP を開催する方法: グローバル・ストックテイクのローカライゼーション



このイベントのハイライトは以下の通りです。

*「ユース・エンゲージメントは流行語ではありません。地域のストックテイク・プロセスに参加することで、イノベーションを推進する潜在力が解放される: 私たちは、新鮮な視点をもたらし、私たちが望む変革を促進するのです。」*

- ジュリエット・オルオク氏、都市ワーキング・グループ・フォーカル・ポイント、YOUNGO

*「ローカル・ストックテイクと州の代表者が参加したことで、私たちは次のようなことを考えることができる: 州や国の政策が、地元の政策にどのような影響を与えるのか?」*

- ロブ・ワーナー氏、米国・コンコード市、議会アドバイザー

*「すべての UNFCCC プロセスは、現在、地方政府および準国家政府を対象としている: ています。もはや「我々 vs 彼ら」ではなく、「市長 vs 大臣」でもなく、すべてのレベルの政府が一緒になっています。もし、私たちが自国でストックテイクを開催すれば、ドバイでのマルチレベル・アクションを実現できるだろう。」*

- ユヌス・アリカン氏、ICLEI 世界事務局、グローバル・アドボカシー担当ディレクター

都市と地域における公正かつ公平な気候非常事態への対応に向けた、気候変動とイノベーションのアジェンダを拡大



このイベントのハイライトは以下の通りです。

「都市は、持続可能性の追求において最も大胆な目標を掲げており、大胆な願望を体現しています。この相乗効果こそが、世界のイノベーション・コミュニケーションが都市と緊密に協力し、持続可能な未来を築く上で都市が果たす極めて重要な役割を認識する理由なのです。」

- マッサンバ・ティオイエ氏、UNFCCC グローバル・イノベーション・ハブ プロジェクトエグゼクティブ

「革新的なデジタル サービスの導入は、当市が直面する主な課題の 1 つに対処するために不可欠でした。それは、内部プロセスの合理化し、住民に一流のサービスの提供。(…)私たちは、日常業務を簡素化し、市と市民の間にパートナーシップと信頼感を育むことを目指してきました。この信頼関係は、個人が視点を変え、より明るい未来を思い描くための基盤となります。」

- ペトラ・ズロフチノヴァ氏、スロバキア・ブラチスラヴァ市、チーフ・イノベーション・オフィサー

「COVID-19 の危機を振り返り、私は失敗を恐れずに真の解決への道として受け入れる必要性を思い出しました。これは、公的資源を管理している以上、多くの公的指導者や組織が直面する課題です。しかし、勇気と大胆さが、最終的には思いやりと広範なコラボレーションを育むと信じます。」

- アリソン・ギリランド氏、アイルランド・ダブリン市議会議員

**CitiesWithNature は、自然を活用した解決策(NbS)で気候非常事態に直面している地方自治体を支援**



このイベントのハイライトに、以下の通りです。

「私たちが自然を活用した解決策で気に入っているのは、自然災害から身を守ることができるだけでなく、環境に優しい雇用を創出できることです。」

- ボンガニ・ムニシ氏、南アフリカ・ケープタウン市、環境計画・持続可能性担当マネージャー

「私たちは、市民の健康増進のために緑地へのアクセスを望んでいます。そのために市は、生態系のモザイク状に広がる自然スポーツ公園を開発しました。」

- ジェレミー・ワターズ氏、カナダ・モントリオール市、大規模公園ネットワーク戦略開発部門長

「これは単なるウェブサイトではなく、各都市がお互いから学ぶことができる場所です。」

- イングリッド・コッツィー氏、ICLEI アフリカ事務局・都市生物多様性センター、生物多様性、自然、健康、担当ディレクター

録画を見る

最新情報を入手してください。

[LinkedIn](#) を通じてコミュニティと交流しましょう！私たちをフォローして最新情報を入手し、同じ考えを持つコミュニティのメンバーとつながりましょう。



毎年開催される Daring Cities から提供される何百もの [セッションやリソース](#)をお見逃しなく。

都市・地域が気候変動問題やその他の地球規模の持続可能性に関する世界的なプロセスにどのように関与しているか、定期的に最新情報を入手したいですか？  
地方自治体のニュースレターを [購読してください!!](#)



Daring Cities 2023 は、ボン連邦市、ノルトライン ヴェストファーレン州 (NRW)、ボン貯蓄銀行 国際対話財団、およびドイツの連邦経済協力開発省 (BMZ) からの大規模な寄付によって支援されています。

ご質問やサポートがございましたら、[daring.cities@iclei.org](mailto:daring.cities@iclei.org) まで電子メールでお問い合わせください。



Copyright © 2023 ICLEI - 持続可能性を目指す地方自治体。無断転載を禁じます。

これらのメールの受信方法を変更したいですか？ 設定を更新したり、このリストの購読を解除したりできます